

桐ヶ丘

広報

No.74

令和4年5月1日 発行



秋の食事を楽しむ会、クリスマス会、新春のつどいと各行事の写真を集めました。たくさんの笑顔と、秋・冬・新春と、季節を感じられるものばかりです。

社会福祉法人 井川町福祉会

障害者支援施設 桐ヶ丘

南秋田郡井川町寺沢字綱木沢133-2

T E L (018) 874-2272

F A X (018) 874-2273

Eメール kirigaoka-akita@io.ocn.ne.jp

<http://www.kirigaoka.org>



新年度にあたり

施設長
川村金高

昨年度も、新型コロナウイルスが猛威を振るつた1年でした。利用者の皆様とご家族には長期にわたり感染予防対策にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。桐ヶ丘では、2月に職員1名の感染者が出ましたがお陰様で、その後は利用者、職員とともに感染者を出すこともなく現在に至っています。本年3月9日に、利用者と職員全員が3回目のワクチン接種を無事に終えました。新年度は1日も早く感染者が減少し通常の活動ができることを期待しています。

新年度にあたり、各部門の特に力を入れたい取り組みについて簡単に述べたいと思いま

を実践方式も取り入れながら実施します。また、感染者と非感染者とを仕分けるために、施設内をレッドゾーン・グリーンゾーン・イエローブーンに仕分ける必要がります。昨年度も、マニュアルを設定し、仕分けを行い必要な箇所に感染拡大防止のためのカーテンを6箇所取付けましたが、まだ十分とは言えないため今年度も引き続き効果的な仕分けを検討し、施設内で感染者が発生した場合でも最小限に抑えられるようにします。

①昨年度、接遇に対する職員の意識を高めるために実施した次のことを今年度も引き続き行います。①利用者の皆様に職員の接遇についてのアンケート調査を実施②毎月、接遇の目標を設定。③職員による自己評価。④それに基づき接遇振返りシート作成。⑤職員で評価と施行。いずれにしても、接遇にあたり心がけなければならないことは、利用者の心に寄り添い、心を見つめ、心の温度を高めるよう接することが重要であります。要は励ましの観点を忘れないことです。

1. 感染予防対策

①新型コロナウイルスについて（主に新型コロナウイルス対応）

が、最大の予防対策となります。今までが職員は、感染の少しでも疑いや心配なことがあれば、看護部門に相談し、適切な対応をとつてきただことが、施設内で感染者を出していらない大きな理由の一つでもあります。新年度も油断することなく徹底して参ります。

②施設内から感染者が発生した場合の対応については、定期的に職員の内部研修会

最後になりますが、新年度も、利用者の皆様が日々喜びと笑顔に溢れ、安心、安全な生活が送れるように職員一同努力して参ります。また、そのためにも、職員の働きやすい職場働き甲斐のある職場、職員が成長できる職場を構築して参ります。

新年度も、皆様からのご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

① 1. 食生活の向上
試行的にソフト食を導入します。嚥下障害のある利用者の内、ソフト食が適した方を対象に実施します。利用者の声を聞きながら、利用者に喜んでいただけるよう試行を重ねて参ります。

IV

1. 医学的根拠に基づいた運動

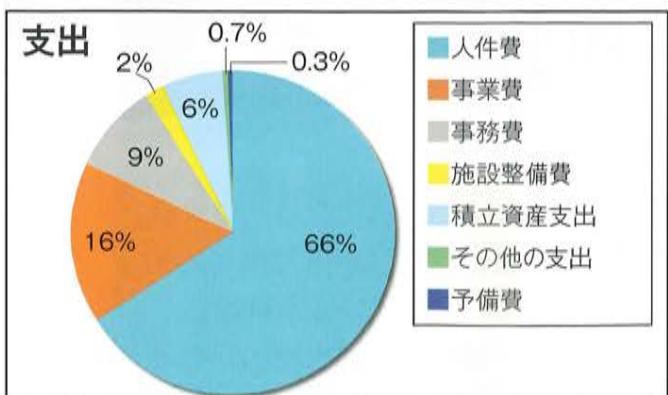
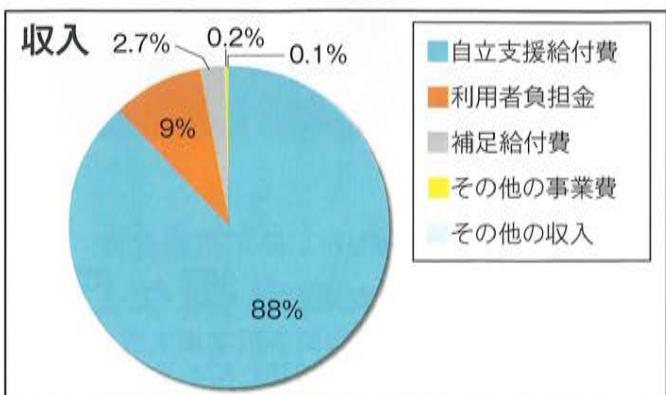
① 健康の三原則は栄養・睡眠・運動。利用者個々に障害程度も違い、筋力や骨の密度、そして内臓の健康度により、身体に与えることのできる運動の負荷も違ってきます。今年度は可能な限り身体にかかる負荷を数値的なデータを取り入れながら、利用者に最適な訓練量とメニューを提供します。

② 新たに桐ヶ丘に入所を希望する障害者の中に、病院等のリハビリを終えた方も、引き続き専門的なリハビリを希望する方も増えています。病院との連携を図りながら医学的根拠に基づいたリハビリ訓練を継続できるように体制を整えます。

令和4年度収支予算 障害者支援施設 桐ヶ丘

(単位：千円)

収入	401,735	支出	401,735
自立支援給付費	351,556	人件費	266,620
利用者負担金	37,618	事業費	63,970
補足給付費	11,228	事務費	33,830
その他の事業費	396	施設整備費	8,990
その他の収入	937	積立資産支出	24,600
		その他の支出	2,725
		予備費	1,000





どれも美味しいそうです。



令和三年十月二十七日(水)



おめでとうございます。

コロナ禍のため今年も桐ヶ丘祭を行う事ができず、係で話し合いの結果、昨年同様、食事を楽しむ会を行いました。メニューは寿司バイキング、わんこ稲庭うどん、茶碗蒸し、プリンアラモードでどれも好評でしたが、特にわんこ稲庭うどんは初めて食べたという人もおりました。

また、午後からは棟対抗のカラオケ大会を行い、賞品を狙うため棟代表の利用者さんが熱唱されました。結果は南棟が優勝され、施設長からメダルと賞品が手渡され、楽しい時間を過ごす事ができました。

係りからコメント

行事主担当 生活支援員 伊藤 弘美

ゲーム大会

令和三年十一月三十日（木）



クリスマス会

令和三年十一月十六日（木）





なかなか、以前のような生活に戻ることは難しいとは思いますが、一日も早く不安の無い世の中になるよう願うばかりです。

また、日清の職人さんより作っていただいた和菓子は見た目にも喜ばしく、そして美味しく頂けたと思います。

なかなか、以前のような生活に戻ることは難しいとは思いますが、一日も早く不安の無い世の中になるよう願うばかりです。

流行している感染症の影響で、日常生活においても不慣れな状況となり、なかなか笑顔にて過ごすことが少なくなってきておりストレスの溜まる生活状況の中、少しでも利用者の皆さんが笑顔でいられるようにと○×ゲームを行いました。利用者の皆さんと職員と共に楽しく過ごす事が出来ました。

その為、祈願祭も行わず還暦を迎えた方への記念品のみとなっていました。

今年度も、昨年と同様にコロナウイルスの影響にて健康祭は中止となりました。

行事主担当 斎藤智巳
副主任生活支援員 斎藤智巳

係りからコメント

初めてまして、十月から働かせて頂いておりますまだまだ不慣れな事ばかりですが、先輩方からしっかりと利用者の方の自分らしい生活の為思いやりを持って日々努力していきたいと思います。これからよろしくお願い致します。



新入職員

令和三年
十月一日付
生活支援員
高橋 雅志

(令和三年十二月三十一日付)
主任生活支援員 湊 和子
生活支援補助員（洗濯員）幡宮 純子

(令和四年三月三十一日付)
生活支援補助員（洗濯員）沢石ハチ子
応務補助員 斎藤鉄三郎

職員退職

桐ヶ丘を一度退職しましたが、また働く事になりました。
初めての人はまだ顔と名前が一致していません。少しずつ覚えながら仕事頑張りますので宜しくお願ひします。



新入所者



令和三年
十二月一日付
近藤 正平さん



令和三年
十二月一日付
生活支援補助員
佐々木 寛

十二月から採用になりました。まだ慣れないことばかりですが、職員や利用者に学びながらこれから頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

去年桐ヶ丘に入所して早いもので三ヶ月が過ぎようとしています。皆様からの指導をもって集団生活に馴染んでいきたいと思いますのでよろしくお願いします。

令和四年
二月一日付
生活支援補助員
(洗濯員)
森田 恵

お悔やみ

令和三年十月二十七日逝去
小林美三夫さん

心よりご冥福をお祈り申し上げます。



令和四年

二月一日付
生活支援補助員
(洗濯員)
森田 恵

今回の応急手当講習会は、職員五名の出席で実施しました。
応急手当のやり方、説明を一生懸命聞き、実践をし、今後に活かせるように学んでいます。

井川町更生保護女性会 様
(雑巾縫製ボランティア)
井川町婦人会 様

花のあるた 様
〈鉢植え花 2鉢〉

花のあるた 様
ご協力を頂きありがとうございます。

善意ありがとうございました。

編集後記

コロナ禍の中、二月から三月にかけて北京オリンピック、パラリンピックが行われ、日本選手の活躍もあり、盛り上がったと思います。無事に全日程を終了する事ができて良かったです。コロナウイルス感染が高止まり状態でまだまだおさまりそうにありません。早くコロナウイルスが収束し以前の生活に戻れるように祈っています。

編集委員より